



協創挑校  
働造戦訓  北海道千歳高等支援学校  
Hokkaido Chitose Support High school

令和5年度 第3号

令和5年12月22日（金）発行



## 「2学期の終わりに」 北海道千歳高等支援学校長 久富正規

令和5年も残すところ10日ほどとなり、2学期も終わります。しかし、インフルエンザは、道内でも警報レベルに達し、校内でもインフルエンザ感染が確認されています。新型コロナウイルス感染症についても拡大することはありませんでしたが、複数が確認されています。まだまだ、油断できないのだと感じます。年末年始、お出掛の機会が増えるのではと推察いたします。引き続き感染予防に勤めてくださいますようお願いいたします。

さて、夏から冬へと変わるおよそ5か月の2学期ですが、8月の暑さ対策から始まりました。すでに報道でも御存知と思いますが、今後エアコンの設置や夏冬休みの延長などの対応が進められます。エアコンについては、まだ具体的な対応がわかりませんが、夏休みについては、前後期の授業時数のバランスや必要な授業時数の確保を前提として検討が必要です。学校全体の学習計画を改めて整備する必要があることから、具体を説明するための時間をいただきたいと考えています。学校としての明確な方向性が明らかになりましたら改めて説明いたしますので御理解くださいますようお願いいたします。

教育活動では、今年度、新型コロナウイルス感染症も5類へ引き下げられましたことから、積極的に様々な学習活動を展開しました。特に2学期は、実習を主とした校外での学習や校内最大規模の学習である学校祭も地域の方にも来ていただくなどの取組を進めました。多くの成果を得て無事に終わることができました。保護者の皆様や地域、関係機関の皆様の御理解と御支援のおかげと改めて感謝申し上げます。全ての生徒にとって卒業後の生活こそが自分の人生における本番ですので今の自分を知り、卒業までに何をすべきなのかを考え実行する2学期であったと感じています。今後も生徒のより豊かな未来の実現のためには、本校職員と様々な情報を共有したり、思いや考えを聞かせていただくなどの御家庭の御協力も不可欠と考えています。引き続き御協力をお願いいたします。

明日からの冬休みをどう過ごすのかは、様々な学習の中ですでに生徒には指導しています。日常のリズムと違う生活でも自分を律することを求めています。より充実した学校生活のためだけではなく卒業後のより豊かな生活につながるために時々で良いですのでお子さんに声をお掛けくださるようお願いいたします。

3学期は、期間は短いのですが、次の学年に向けて又は、いよいよ始まる人生の本番に向けて大切な準備の時間です。今年度の取組を振り返り、未来に向けて決意を新たにすための取組を進めます。11年目の取組を進めている本校の教育がより充実するよう全職員で努めてまいりますので御不明な点は勿論ですが、本校の教育活動に御意見や御要望などありましたら、是非お聞かせください。

2学期もありがとうございました。どうか良い年をお迎えください。



## 21人で作り上げたステージ発表 第1学年 水野直子 教諭

1年生にとっては初めての学校祭、ステージ発表では「サプライジング・クリスマス～21人の仲間たち～」という劇に取り組みました。劇をすると発表した時は「恥ずかしい。」「出たくない。」と後ろ向きな反応ばかり。コロナの影響もあり、大勢の前で演技するのは初めてという生徒もいました。練習開始当初は、声は小さく、全く動けない状態でしたが、日が経つにつれ、自然に声や動きが大きくなりました。後半になると、ステージに出るタイミングや忘れたセリフのフォロー、道具の管理など、自分たちで助け合いながら練習できるようになりました。本番は、とても緊張しましたが、観ていただいた皆様からの拍手と応援のおかげで力を出し切ることができました。「来年は何をやろうかな～」という声も出ており、協力して一つの物を作り上げていく楽しさを実感できたのではないかと思います。たくさんの御協力と応援をありがとうございました。



## 学校祭を終えて

## 第2学年 森 淑 芳 教諭

2学年は、「自ら考え協力する」、「今を楽しむ」、「演技」をテーマに「ライオンキング」の発表を行いました。準備期間では、練習に必要なものを自分たちで考え準備をする、仲間と協力しながらセリフやダンスの振り付けなどを工夫する、自ら空いている時間を使ってより良い発表ができるよう努力する姿に成長を感じました。オリエンテーションで今年のテーマの一つに「演技」を挙げたときに戸惑う様子を見せていた生徒たちでしたが、一人一人が一生懸命挑戦し、素晴らしい発表を見せてくれました。

今回は学校祭という楽しい取り組みでしたが、自ら考え行動することや仲間と協力すること、より良いものをつくるために努力をしたり、自分の殻を破って一歩踏み出したりすることは、働くことにもつながるのではないかと感じます。今回の頑張り在今后の成長につなげてくれることを期待しています。

保護者の皆様、たくさんの拍手と温かい御声援をありがとうございました。



## 私らしく、自分らしく

## 第3学年 豊島猛志 教諭

学生生活最後の学校祭は「自分らしく挑戦する」をテーマにオタ芸、インド映画、ヒップホップをそれぞれ生徒に自分で踊るか踊らないかを決めてもらい、長縄と全体のダンスは全員が参加する内容で取り組みました。前提実習があり、短い時間での準備となりましたが、空き時間を見つけては自分達のiPadを使ってダンスの練習を行ったり、必要そうな小道具を用意したり、自ら考えて動く生徒が日に日に増えていった印象です。また、学年企画のCMでは、各クラスの良さが出たCMになったかと思います。1年生の頃は、自分から前に出て自分達の良さを表現することが苦手でしたが、最後の学校祭は「私らしく、自分らしく」自分たちがやりたいことを出し切った充実した学校祭でした。3年生の皆さんお疲れさまでした。



## 新時代の学校祭へ

生徒指導部長 小林 美子 教諭

11月10日、11日の2日間、第11回学校祭が開催されました。コロナによる規制が解除されてから初めての学校祭となり、一般の方々にも公開されました。

今回は、「不自由から解き放たれた新時代を楽しめ!」のテーマのように、久しぶりにソーシャルディスタンスなどを気にせずに活動できた学校祭でした。1日目の生徒会企画では、ダンスやゲームをみんなで楽しみました、大きな声で笑い合ったり、ジャンボリミッキーを踊ったり、3学年の生徒を中心としたバンド演奏では、みんなでペンライトを持って盛り上がりました。どれもコロナの規制の中では見られなかった光景で、まさに「不自由から解き放たれた」瞬間だったと感じました。2日目の一般公開でもたくさんの方に御来場いただき、本来の学校祭のにぎわいが戻り、生徒たちにとっても思い出に残る学校祭となりました。

保護者の皆様、たくさんの拍手や御声援をいただき、また生徒たちの活動を暖かく見守っていただき、本当にありがとうございました。



## 第1学年 進路指導

斎藤 芳朗 教諭

本校に入学して初めての現場実習が、9月4日(月)から校外での実習5日間、校内での実習5日間を基本として行われました。全員緊張しながらも一生懸命に働いている様子が見られました。

実習先は、千歳科学技術大学(大学構内の清掃など)、恵千フーズ(ジャガイモの芽取り)、シーアイシー研究所(スキーウェアやテントの畳みなど)、ホテルグランテラス(ホテル内の清掃)の4社で、普段学校ではできない仕事に取り組みさせていただきました。

生徒は、初めての实習で不安と緊張でいっぱいでしたが、全員が校外での実習に取り組むことができ、学校で学んできた働く力を発揮し、多くの成果と課題を発見することができました。また、実習の経験し、ひと回り成長したように感じています。

次回の実習は2月に行われますが、今回の経験を生かすとともに、今後の進路を考える良い機会になることを期待しています。



## 第2学年 進路指導

長崎 由衣 教諭

10月2日(月)~10月13日(金)の9日間で、第2回現場実習が実施されました。2学年の現場実習は、自分の長所や課題を見つめ直し、卒業後の進路の方向性を決める大事な実習です。

これまでの学校生活を振り返り、コミュニケーション面、生活面などの課題を整理して実習に臨みました。始まる前は、不安げな表情を浮かべていた生徒たちも、実習を終えて登校してきた時には、達成感に満ちた表情をしていました。課題を意識し、克服に向けて良い取り組みができた生徒、また、自分の力を発揮できないまま終わってしまった生徒もいました。

現場実習は、学校の外で自分の実力を測る貴重な機会です。短い実習期間で、一人一人の良さを理解していただくことは難しいのですが、その中でいかに自分をアピールできるかが大事になってきます。希望の進路を実現するため、今後も自分を変える努力をおしまずに続けてほしいと思います。



## 第3学年 進路指導

神 上 祐 子 教諭

3学年の前提実習は、9月～10月の中で最大4週間の期間で行いました。前提実習は、卒業後の利用や雇用を前提とした実習なので、言わば「就職試験」のようなものでした。これまでと同じ意識で臨むと、希望の進路はつかめないということを、何度も話をしてきたので、真剣に良い緊張感を維持しながら終えることができたと感じています。

前提実習は、職場の利用時間や勤務時間に合わせて実施するため、土日の勤務や、シフト制での勤務も行いました。普段の生活とは異なる時間帯の中で、それぞれの場所で一生懸命に取り組んでいました。実習先からは、「遅刻や欠勤もなく戦力になっています」「わからないことをすぐに聞いてくれるので、ミスがなく安心して任せられる」など良い評価を沢山いただきました。一方で「自分から挨拶をすること」「体力をつけること」「意思表示をしっかりとすること」を残りの学校生活でしっかり取り組んで欲しいというアドバイスもいただきました。社会人になってから困らないように、残りの学校生活をどのように過ごすかが大切になります。卒業までの30日間で、何ができるか何をすべきかを考え、行動に移して欲しいと思います。そして、自信を持って卒業式を迎えられることを願っています。



## 今後の主な学校行事

1月16日(火) 第3学期始業式	2月28日(水) 卒業生を送る会
1月19日(金) 第2回実力テスト	3月1日(金) 同窓会入会式
1月26日(金) 入学者選考検査(休業日)	3月2日(土) 第9回卒業証書授与式
1月29日(月) 入学者選抜業務(休業日)	3月4日(月) 振替休業日(卒業式)
2月1日(木) 後期生徒総会 5時間授業	3月5日(火) 1・2学年生徒個別面談～13
2月7日(水) 3学年生徒個別面談～15	3月12日(火) 即売会(2学年担当)
2月13日(火) 1学年現場実習～16	3月13日(水) 1・2学年四者懇談・授業参観～25
2学年現場実習(課題別)～22	3月25日(月) 修了式、離任式、大掃除
2月16日(金) 3学年保護者懇談・授業参観～27	学年懇談、進路ガイダンス
	3月26日(火) 学年末休業～31

※本校では日々の活動の様子をホームページ<<http://www.chitosekoushi.hokkaido-c.ed.jp>>に掲載しています。右のQRコードからアクセスし、「千高支日記」をご覧ください。

